

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	ポスト・エドサ期のフィリピン
発行年	2005
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00011983

IDE-JETRO
研究双書
No.544

ポスト・エドサ期のフィリピン

川中 豪編

アジア経済研究所

研究双書 No. 544

川中豪編『ポスト・エドサ期のフィリピン』

Posuto Edosa-Ki no Firipin

(The Philippines in the Post-EDSA Period)

Edited by

Takeshi KAWANAKA

Contents

Introduction	(Takeshi KAWANAKA)
Chapter 1	The Philippines in the Post-EDSA Period: Democratic Consolidation and Economic Liberalization (Takeshi KAWANAKA)
Chapter 2	Privatization: A Cost of "Small Government" (Yurika SUZUKI)
Chapter 3	Stabilizing the Banking Sector: Structural and Policy Changes (Shingo MIKAMO)
Chapter 4	The Role of the Judiciary: Between Democracy and Economic Reform (Izumi CHIBANA)
Chapter 5	The Unfinished Social Reform: Discord between Democratization and Economic Liberalization (Kazuhiro OTA)
Appendix 1	Chronology of Events
Appendix 2	Major Acts and Orders

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 544]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2005

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 論	川中 豪	3
1. 研究の背景と目的		3
2. 本書の構成		5
第1章 ポスト・エドサ期のフィリピン		
——民主主義の定着と自由主義的経済改革——	川中 豪	11
はじめに		11
第1節 民主主義の定着と自由主義的経済改革		12
1. 民主主義の定着と自由主義的経済改革		12
2. 定着と改革の並行		14
3. 定着と改革に影響を与える要因		17
第2節 ポスト・エドサ期のフィリピン		23
1. フィリピンにおける民主主義の定着と自由主義的経済改革		23
2. 政権ごとの進展状況		33
3. 定着と改革の関係を規定する要因		40
むすび		53
第2章 民営化——「小さな政府」のコスト——	鈴木有理佳	63
はじめに		63
第1節 経緯と進捗状況		64
1. 開始時の環境		64

2. 売却対象と進捗状況	66
第2節 進展した要因	70
1. 政府所有資産および企業	70
2. 公益事業	72
第3節 民営化の特徴——公益事業を中心に——	75
1. 政府保証	75
2. 料金設定	78
3. 司法と議会	81
おわりに	83
第3章 金融・銀行業の安定化	
——構造・政策の変化とその要因分析——	美甘信吾
はじめに	93
第1節 ポスト・エドサ期のフィリピン金融・銀行業	94
第2節 金融・銀行政策形成に影響を及ぼすアクター	98
第3節 マルコス政権下での金融危機	102
第4節 アキノ政権期の金融・銀行業——危機からの回復——	105
第5節 ラモス政権期の金融・銀行業——改革と成長——	110
第6節 エストラダ・アロヨ政権期の金融・銀行業	
——通貨危機後の長引く停滞——	114
1. 通貨危機直後の影響とその対応	114
2. エストラダ政権	117
3. 第一次アロヨ政権	118
結びにかえて——金融・銀行業の安定化と問題点——	119
第4章 司法の役割——民主主義と経済改革のはざまで——	
	知花いづみ
はじめに	131

第1節	ポスト・エドサ期の司法の特徴	132
1.	ポスト・エドサ期における主な変化	132
2.	代表的な判例と司法審査	140
第2節	積極的な司法を生み出す要因	153
1.	制度的要因	153
2.	法曹家の思想的潮流	157
	おわりに	158
第5章	未完の社会改革——民主化と自由化の対抗——	167
	はじめに	167
第1節	労使関係	171
1.	民主化直後の制度設計	171
2.	労働政策	173
3.	雇用構造	175
4.	労働運動	179
5.	小活	183
第2節	農地改革	183
1.	制度設計過程	185
2.	包括的農地改革法	187
3.	農地分配	189
4.	農村部の貧困解消	192
5.	小活	193
第3節	貧困対策	194
1.	アキノ、ラモス期の貧困政策	194
2.	エストラダ、アロヨ期の貧困政策	197
3.	社会改革アジェンダ	199
4.	貧困状況の変化	202
5.	小活	205

むすび	206
付録1 年表(1986年2月~2003年12月)	217
付録2 主要法令一覧	236
索引	240

ポスト・エドサ期のフィリピン